

展示室「海のショーケース」来室にあたっての注意事項（感染症対策）

基本的な感染拡大予防対策

（1） スタッフへの予防対策

- ・ スタッフの就業前の検温
- ・ スタッフのマスク着用
- ・ スタッフのこまめな手洗い・手指消毒の徹底
- ・ 受付と各所に消毒液を設置、各洗面所には液体石けん設置補充確認
- ・ 館内の消毒、清掃及び換気の強化
- ・ 観覧者に対するマスク着用の周知
- ・

（2） 感染防止のための観覧者整理の方法

- ① 密にならないための対策
 - ・ 館内が混雑しないよう、必要に応じて入館制限を実施する。
 - ・ 観覧者が並ぶ場合、スタッフが誘導する。
- ② 発熱等の症状がある方の入場制限方法
 - ・ 発熱や咳、頭痛などの症状がある方については来室をお断りする。
- ③ その他
 - ・ 教育棟入口にて検温を実施する。
 - ・ 感染防止対策として来所者ノートの記入をお願いする。
(必要に応じて公的機関へ提供する場合がある)
 - ・ 飛沫拡散防止のため、館内での大声の会話はお控えいただく。
- ・

（3） 施設・設備などの消毒対策

- ・ 複数の人が触れる場所は、適宜消毒を行う。
- ・ 特にテーブル、ドアノブ、など。
- ・ 室内の消毒は1日に2-3回のペースで実施する。
- ・

（4） 独自の感染対策

- ・ 団体見学に関しては、事前に連絡をしてもらい、個別に対応する。
- ・ 感染拡大の状況によっては、公開の中止を行う。またその旨予め周知しておく。
- ・ 室内が混雑しないように、同時の入場者数をエントランスホールと展示室合計で30名とする（感染状況に応じて適宜変更する）。